

水のしみ込み方実験器の注意点

本体の取扱いについて

- ① 砂の入った本体とビーカーを安定させてから、水を注ぎます。
- ② 実験後は本体円筒の中の砂はすべて取り出してください。
- ③ 網は本体円筒から取り外した後、水洗いし乾燥させてから保管してください。本体円筒から取外す時、円筒本体と網の隙間に砂が入りこんで取れにくい場合がありますが、無理に外そうとしたり網の中央部分を強く押さないでください。網が変形してしまいます。
- ④ 実験で使用した砂は新聞紙などの上でよく乾燥させてから保管してください。この時、風の強い場所などに置かないでください。砂が飛び散ってしまいます。

安全上の注意

砂等が目に入るのを防ぐため、安全メガネを装着して実験を行ってください。

砂を吸入した場合

- ・ 新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させてください。

砂が目に入った場合

- ・ 水で注意深く洗ってください。コンタクトレンズは容易に外せる場合は外して洗ってください。
- ・ 目の刺激が続く場合は医師の診断、手当を受けてください。

砂が皮膚に付着した場合

- ・ 皮膚を速やかに水と石鹸で洗浄してください。

土・砂は同じ高さまで入れる

同じ量の
水を入れる

粒度の異なる土・砂を2~3種類用意する

土・砂は混ざらないよう
種類ごとに保管する



理科教育を支援する

公益社団法人 日本理科教育振興協会